

LAQUA  
デイサービス  
関店



令和の時代の始まりを、  
書道でお祝いました。

2019年5月、新元号“令和”の時代が幕を開けました。約200年ぶりとなる生前退位ということで、日本中が歓喜に沸きました。ラクアデイサービス関店では、月間行事として「元号書道」を行いました。大正、昭和、平成、そして令和と、4つの時代を生きてこられた、まだまだお元気な利用者様も、しみじみ昔を懐かしみながら、新元号を墨書されました。古新聞に何枚も練習を重ね続けて、なかなか半紙の清書に踏み込めない慎重な方もいらっしゃれば、筆を取るや否や清書をしたためる大胆な利用者様もいらっしゃいました。最初の一筆目に“人生”としたためる利用者様も。それぞれ味のある個性豊かな文字に、利用者様も職員も笑顔が溢れました。



利用者様の作品で、  
地域とつながる。

6月1日から15日まで地域の介護予防拠点施設ふれあいサロンにて、「ラクアデイサービス関ひがし利用者作品展」を開催しました。利用者様が、余暇時間やレクリエーションの時間を使って作品の制作活動を行い、ご自身の楽しみと、指先の巧緻訓練や物忘れ予防を兼ねた活動になっています。また作品を地域のサロンで展示することで、広く地域の皆さんにデイサービスの取り組みを知っていただく機会にもなります。介護が必要な方でも素晴らしい作品を創ることができます。私たちは、そんな姿を地域に発信していくことで、利用者様の生きがいや楽しみを生み出すお手伝いをしています。

LAQUA  
デイサービス  
関ひがし店



LAQUA  
デイサービス  
岐阜店



トマト、ナス、きゅうり。  
夏野菜を、みんなで育てよう。

自立して生活できていた頃には、畑で野菜を育てていた利用者様も多くみえます。「いまは毎日の世話が出来ないから。」と、園芸の趣味を諦めてる方も多いです。デイサービス利用時に、野菜を育てることで、園芸の楽しみを少しでも感じていただきたいと思い、プランターでナスやトマト、きゅうりの栽培を始めました。みなさん、とてもイキイキとした表情で苗を植えられました。少しずつ成長していく野菜に、利用者様の会話も弾みます。「トマトは洗ってそのまま食べたい。ナスは塩もみや味噌汁に入れてもらってもいいね。きゅうりは、サラダかな」と夢も膨らみます。夏が到来し厳しい暑さがやってきますが、利用者様と一緒に野菜の成長を楽しみにしながら、笑顔が溢れる施設にしたいです。



フロンティアグループ

フロンティア株式会社 / フロンティア・デザイン株式会社

(代表) 501 - 3265 岐阜県関市小瀬1202 - 14 / 0575 - 24 - 4300 / frontique.com



FRONTIQUE  
JOURNAL  
2019.06  
vol.011

岐阜県デイサービスセンター協議会にて、  
働き方改革について講演。

介護業界は、  
圧倒的な人材不足に。  
残業削減して、  
休みを増やす必要がある。

フロンティア・グループ  
合同通信6月号

ラクアデイサービス 関店  
ラクアデイサービス 関ひがし店  
ラクアデイサービス 岐阜店  
福祉用具貸与販売 ラクアアイテム  
デイサービス・ソリューション  
介護業務改善アプリ ラクウェア

TOPICS  
注目の話題

## 介護現場のICT導入で、いちばん大切なこと。

岐阜県内のデイサービス代表者様に、ICTを活用した働き方改革をご案内しました。



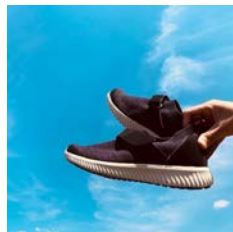
岐阜県には「岐阜県デイサービスセンター協議会」という組織があり、現在80施設が加盟しています。5月28日、大垣市民会館にて「令和元年度 岐阜県デイサービスセンター協議会総会」が開かれ、弊社の代表と理学療法士が、「ICT / IoTを活用した介護施設の働き方改革」という演題で講演させていただきました。弊社にはいま、こうした“働き方改革”や、“介護現場のICT化”に関する講演依頼を頂くことが増えてきています。

超少子高齢化を迎えた我が国ではいま、人手不足は全産業にとって深刻な問題であり、国を挙げて「働き方改革」が叫ばれています。なかでも3K（きつい・汚い・危険）というイメージも定着している介護業界は、人材の確保はさらに困難になってきます。そんななか弊社では“生産性の向上”という目標を掲げ、業務改革を行っています。そして、自社開発したアプリ「ラクウェア」などのICT / IoT活用に挑戦しており、日々の記録業務はもちろん、議事録や営業日報などの社内文書、プロジェクトの情報共有などを順次ICT化しています。そうすることで、社員は自分の必要な情報に、いつでも、どこからでもアクセスできるように。こういった取り組みのおかげでさまざまなプロジェクトが、次第に効率よく進行するようになり、今回はそんな事例を具体的にご紹介しました。

しかし、介護業界でのICTの活用には、業界特有の課題も多く存在します。ICT / IoTの導入に必死になるあまりに、その目的や本質を見失ってしまうことも。介護現場でICTを活用することは、「人の役に立ちたい」という介護スタッフの純粋な想い、それを叶えるための手段でなくてはならないと弊社は考えています。実際の現場で培ってきた弊社のノウハウを、今後は他の施設様にもどんどん役立てていただきたいと思います。



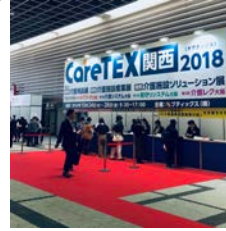
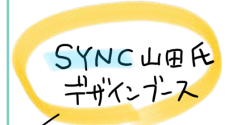
LAQUA  
ITEM  
福祉用具貸与販売



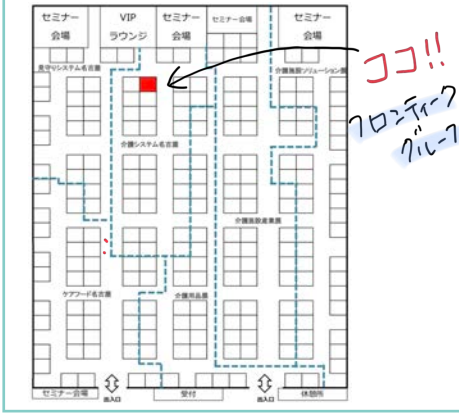
### たった一足の靴でも、生活を豊かにできると信じて。

ラクウェアアイテムでは、5月恒例となった春の靴SALEを開催しました。「むくみがあるのでサイズが合わなくなってきた。」「外反母趾で足が痛い。」「腰が痛くて前かがみになれず、靴が履きにくい。」など、利用者さまからの足に関する相談は絶えません。たくさんの方が靴選びで苦労しています。そんななか、前回靴を購入された利用者様から、「ここで靴を買ったらぴったりだったよ！もうこの靴以外履けへんよ。」と大変嬉しいお言葉をいただきました。靴は外出先で安心して歩行するのに必要なアイテムのひとつです。靴が合わないと言う理由で外出するのが億劫になっている方もいるのではないでしょうか。そんな方の外出する意欲や、生活の楽しみを少しでも増やせたらと願いながら、私たちは真剣にひとつひとつの靴を選定しています。

INFO  
お知らせ  
DESIGN  
デイサービス  
ソリューション



ケアテックス 名古屋2019会場見取り図  
吹上ホール



## CareTEX名古屋2019初出展準備が着々と進行中です。

東海エリア最大級の介護に関する展示会が、8月にいよいよ開催されます。

8月6日、7日の2日間、吹上ホール（名古屋市千種区）で開催される「ケアテックス名古屋2019」に、フロンティア・グループも初出展させていただきます。ケアテックスは、介護・高齢者施設に必要な設備・備品・サービスが一堂に集まる展示会で、これまで東京、大阪、福岡で開催されており、名古屋では今回が初開催となります。ケアテックスは介護施設の経営者や管理者、ケアマネや看護師、PT、OTといった介護現場のプロのみが入場できるB to B（企業間取引）の展示会で、会場では介護業界で役立つ最新の情報や知識を得ることができるセミナーも数多く開催されます。

弊社は今回、この展示会においてデイサービス向け業務改善アプリ「ラクウェア」と、デイサービス向け「個別機能訓練導入サポートプログラム」をご案内させていただきます。

今回のブースのコンセプトは“新しい時代のデイサービスへ” 単なる営業スタイルのブースではなく、訪れた方々が実際のデイサービスの現場で役立つ知識を得られるような場所にしたいと思っています。さまざまなテーマでプレゼンテーションを行い、介護業界に精通した社会保険労務士によるミニセミナーも開催予定です。ブースデザインは、岐阜県関市でデザイナーズ住宅などの設計を手がけている株式会社SYNCの山田茂宏代表に手がけていただきました。

吹上ホールで多くの施設や介護に携わる方々と出会い、さまざまな交流ができることを、私たちはとても楽しみにしています。介護業界のみならず、ぜひお気軽に遊びにきてください。

なお、弊社は10月9、10、11日にインテックス大阪で開催される「ケアテックス関西2019」にも出展が決定しています。こちらも現在、着々と準備が進行中ですのでご期待ください。

8 . 6 (tue)	FRONTIQUE GROUP EVENT TIME TABLE	8 . 7 (wed)
「デイサービスの生産性向上とは？」	10:00 - 10:30	「介護施設のICT導入で、一番大切なこと」
「介護施設のICT導入で、一番大切なこと」	11:00 - 11:30	「デイサービスの生産性向上とは？」
LUNCH TIME		
「介護施設のブランディングってなに？」	13:00 - 13:30	<b>SPECIAL EVENT</b> 「働き方改革における、効率化による時間のつくり方」 講師 志賀 弘幸 氏 株式会社 経営支援 代表 / 社会保険労務士
「個別機能訓練を導入するポイント」	14:00 - 14:30	「介護施設のICT導入で、一番大切なこと」
「介護施設のICT導入で、一番大切なこと」	15:00 - 15:30	「個別機能訓練を導入するポイント」
「個別機能訓練を導入するポイント」	16:00 - 16:30	「介護施設のブランディングってなに？」